

令和 5年度予算見積調書

課室名：資源循環推進課
 担当名：資源循環工場・循環型社会推進担当
 内線：3103 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P28	資源リサイクル拠点環境調査研究事業費			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	公共関与による資源循環モデル事業費		
事業期間	平成17年度～令和12年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			針路	10	豊かな自然と共生する社会の実現		
					分野施策	1005	資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進		SDGsゴール 9, 11, 12 SDGsターゲット 9-4, 11-6, 12-4, 12-6	
1 事業概要	<p>民間リサイクル施設が集積する彩の国資源循環工場及び県営最終処分場において、県の研究機関と連携し、総合的、継続的な環境調査を実施し、安全で安心な廃棄物処理の徹底を図る。</p> <p>ア 埋立処分に係る環境調査費 26,192千円 イ 資源循環工場操業に係る環境調査費 33,477千円 ウ 環境調査評価委員会運営費 1,845千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埋立処分に係る環境調査費 26,192千円 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「埼玉県環境整備センター公害防止協定」に基づき、水質検査、ダイオキシン類検査、発生ガス検査、土壌検査等を実施することにより地域住民の安心・安全を確保する。</p> <p>イ 資源循環工場操業に係る環境調査費 33,477千円 寄居町及び地元地区協議会との間で締結した「彩の国資源循環工場運営協定書」に基づき、大気、騒音、振動、悪臭、水質について検査等を実施することにより公害を防止し、地域住民の安心・安全を確保する。</p> <p>ウ 環境調査評価委員会運営費 1,845千円 環境調査により基準超過が判明した際に、追跡調査を行うとともに、環境問題を専門とする外部委員等により構成される評価委員会を開催し、基準超過の原因究明や対策を行い、安心・安全な運営を確保する。</p> <p>(2) 事業計画 環境整備センター及び彩の国資源循環工場の事業終了まで測定を継続する。</p>						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分)衛生費(細目)生活衛生指導費 (細節)廃棄物処理対策費 (積算内容)廃棄物処理対策に関する事務									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2.7人=25,650千円									
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金	財産収入	諸収入						
決定額	61,514	792	33,477	27,245				0	8,485	
前年額	53,029	500	27,082	25,447				0		

事業内訳書

事業名	資源リサイクル拠点環境調査研究事業費		
単位事業名	埋立処分に係る環境調査費	予算額	26,192千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	64	0	分析機関立入調査
需用費	4,507	20	イオン類分析検査代 防災調節池魚類等生態調査 最終処分場の一部閉鎖に係る調査分析検査代
委託料	21,621	2,070	業務委託
合計	26,192	2,090	

単位事業名	資源循環工場操業に係る環境調査費	予算額	33,477千円
-------	------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	64	0	分析機関立入調査
需用費	4,183	681	資源循環工場操業に係る環境調査
委託料	29,230	5,714	業務委託

単位事業名	資源循環工場操業に係る環境調査費	予算額	33,477千円
-------	------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	33,477	6,395	

単位事業名	環境調査評価委員会運営費	予算額	1,845千円
-------	--------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	207	0	評価委員会委員報酬
需用費	1,620	0	資料代 環境調査評価委員会運営費
使用料及び賃借料	18	0	会場使用料
合計	1,845	0	